

アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2010年5月9日現在

概況 アイダホ州の2010年5月9日に終わる1週間の気象概況は、N地区では降雨を伴い他の地区では乾燥気味の低温気象であった。N地区の平均気温は平年を10度F下回り、その他の地区も8~10度F平年を下回った。最高気温はSW地区にて66~73度Fであったが、その他の地区では53~66度Fであった。1週間の降水量はN地区にて0.50~0.83インチ、その他の地区では0.00~0.12インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.1日(前週:4.2日)であった。Topsoilの土壌水分は前週より多少落ちた。冬小麦の24%(昨年:27%)が節間成長期となり、1%が穂孕み期となった。生育は低温の為昨年並びに5年平均より遅れていた。冬小麦の作柄は前週より“Excellent”の評価が減少した。春小麦の播種は全州の81%(昨年:82%、5年平均:83%)にて完了し、50%(昨年:51%、5年平均:51%)にて出芽した。地区的に見るとN地区では84%にて播種が終了し、64%が出芽した。N地区の春小麦の進捗は昨年より早い、他の地区では平年より多少遅れていた。

土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	14	76	10
	Last week	0	13	77	10

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Jointed	24	16	27	34
Booted	1	NA	5	3

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	9	78	13
Last week	0	0	9	76	15

春小麦の生育状況(*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Planted	2010	84	100	100	75	81
	Last year	75	100	99	70	82
	Ave.	84	100	99	76	83
Emerged	2010	64	99	89	36	50
	Last year	8	100	81	41	51
	Ave.	33	95	87	43	51

*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。